

高雄中だより

平成31年4月10日

京都市立高雄中学校

なかま 夢 成長

未来を創造したくましく生き抜く力の育成



新年度がはじまりました

今年度、校長として赴任しました石井大記です。いにしえからの歴史と豊かな自然に囲まれた本校に着任できたことは、大変うれしく、また責任の重大さに身の引き締まる思いです。今日までの伝統を引き継ぎつつ、次代を担う子どもたちの未来に向けた教育活動に邁進したいと考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。

学校教育目標

「学而不思則罔 思而不学則殆」

(学び思わざればすなわちくらし、

思いて学ばざればすなわちあやうし)



これは『論語』に記され「学んでも自分で考えることをしなければ、その学びが身につくことはありません。また、自分で考えるだけで人から学ぼうとしなければ、考えが凝り固まってしまい危険です」という意味です。

学ぶ目的は、知識を得てその知識を活用することです。知識を活用するためには、得た知識を自分なりに理解して、自身に必要なものに質・量的に変えていくことが思考が必要です。思考がなければ学んだ知識は本当の意味で自分の身に付かず、結果的に活用することもできません。

一方、思考の目的は、対象となるものの因果関係や物事のしくみを分析することにあります。しかし、思考するだけで、それを深化させる知識がなければ、いくら考へても結論を出すことはできません。多くの知識を得、多面的・多角的に思考することで、はじめて良い判断をすることができます。

子どもたちが活躍する 21 世紀は第 4 次産業革命と称され AI や IoT の進化などにより、さまざまな環境が劇的に変化していくと言われて

います。実際に自動車の自動運転化など身近に現れてきています。またインターネットやマスメディアを通して情報があふれるとともに個人情報までもが吸い上げられています。この激動の時代を生き抜くために求められる力は先にも挙げましたが、知識を得、論理的に思考・判断し行動する力です。新学習指導要領にもこのことが記されています。学校での学びや家庭・地域での教えの中でこの力を子どもたちに付けていく必要があります。

そこで本年度から

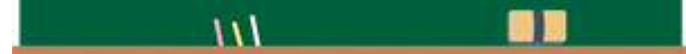
「未来を創造したくましく生き抜く力の育成」

を学校教育目標とし、その実現のために

“夢の実現に向けて創造的・挑戦的に学ぶ姿の実現” →何事にも課題意識を持つ姿

“なまとともにつながりを喜びとする姿の実現” →互いの学びを支え合う姿

“自らを律し相手を尊重できる姿の実現” →適切な行動をとる姿



の三点を具体的にめざす子ども像として掲げ、教職員一丸となって教育活動を進めてまいります。実現のためには本校教育に対するご家庭・地域の皆さまのご理解ご協力が欠かせません。どうぞよろしくお願ひいたします。



9日午前、ご来賓・保護者の皆様にご臨席いただきました中、平成31年度 第73回入学式を行いました。21名（男子11名 女子10名）の新入生が新たに高雄中学校の一員となり、それぞれの未来に向かってともに学ぶスタートを切ることになりました。式でも述べましたが、「夢」「和」「感謝」をそれぞれ何処かに持ちながら充実した3年間を築いていってほしいと願っています。



お知らせ

「就学援助」及び

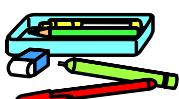
「総合育成支援教育就学奨励費」制度のお知らせ

京都市では、お子さんが、市立小・中学校へ就学するにあたり、経済的な理由により、お困りの保護者に対し、学用品費や給食費などを援助する就学援助制度を設けています。

なお、市立小学校卒業時に就学援助の認定を受けていた場合は、新規の申込は不要です。継続の案内は、別途、お知らせします。

また、育成学級に在籍しているお子さんのご家庭や、普通学級に在籍し、総合支援学校に通う程度の障害があるお子さんのご家庭に対し、学用品費等の一部を補助する制度も設けています。

申込みの手続きやご相談・ご質問がある方は学校までお申し出ください。



4月行事予定

日	曜	予 定
1	月	春季休業
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	着任式・始業式
9	火	入学式
10	水	学・対面式・ガイダンス
11	木	⑤学級役員選挙
12	金	⑤⑥1年ジョイントプログラム
13	土	
14	日	
15	月	朝読書開始 ⑥認証式放各種委員会
16	火	検尿①
17	水	検尿② 内科検診 家庭訪問週間
18	木	3年全国学力学習状況調査
19	金	放部集会
20	土	
21	日	
22	月	⑥3年修学旅行事前指導
23	火	3年修学旅行①
24	水	3年修学旅行②
25	木	3年修学旅行③
26	金	
27	土	春季総合体育大会開会式(西京極運動公園)
28	日	
29	月	昭和の日
30	火	休日

